

お取引先各位

塗料・シンナー缶、高温下での開栓時の注意事項について

拝啓 平素は特別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

全国的に平年より厳しい暑さが続いており、気温が40℃を超える酷暑日も続出しております。このような高温下では、塗料やシンナー缶の内部で溶剤がガス化して著しく内圧が高くなり、開栓時に内容物が噴き出す恐れがあります。

今のところ人体に関わるような事故の報告は受けておりませんが、ご注意いただきたい点をあらためて下記のとおりご案内いたします。詳細については各商品の安全データシート(SDS)をご覧くださいよう、お願い申し上げます。

敬具

記

1. 開栓時の注意点

- 不用意に顔を近づけない
 - 蓋を開けた瞬間に、ガスや内容物が突沸する可能性があります。
- 慎重にガスを抜く
 - 蓋を少しずつ緩め、ガスが抜ける音を確認しながらゆっくり開けてください。
- ウェス(布)を充てて開栓する
 - 内容物の突沸に備えて、ウェス(布)などを蓋の上から被せて開けてください。

2. 作業環境について

- 直射日光が当たらない日陰を選択
 - 直射日光の当たる場所での開栓作業は避けてください。
- 風通しの良い屋外で作業する
 - 屋内で開栓するとガスが一気に充満し、意識を失う危険(急性有機溶剤中毒)があります。
- 火気厳禁
 - 静電気でも引火するリスクがあるので注意してください。

3. 保護具の着装について

- 保護メガネ : 突沸した内容物が目に入るのを防ぎます。
- 防毒マスク : 夏季は揮発量が多いため、有機ガス用防毒マスクを使用してください。
- 保護手袋 : 皮膚からの溶剤吸収を防ぎます。

以上